

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

第二回 来島者向けアンケート調査 実施概要	
調査目的	渡嘉敷村の観光実態を把握し、来島する観光客の皆様により満足していただける魅力的な観光地を作る目的で実施
調査時期	2020年12月28日（月）～2021年1月18日（月） ※年末年始期間では一定程度の来島者（観光客）が見込まれるため、11月に実施したアンケート調査と同内容にて二回目を実施
調査場所	ご協力頂ける渡嘉敷村内の各事業所
調査対象者	渡嘉敷村を訪れる日本人観光客
調査手法	・ASPアンケート（WEB画面で回答するアンケート） ・アンケートに遷移するQRコードが記載された用紙を提示、配布
調査員	ご協力頂ける渡嘉敷村内の各事業者様
有効サンプル数	31サンプル
設問数	30問（回答者によってご回答頂く数は異なる） ※基本設問、スクリーニング含む
※アンケート回答者へノベルティ（オリジナルマスク・トートバッグ／各2種計4つの中から1つ）を提供	

【QRコード記載用紙】



※「来島者向けアンケート調査」設問事項については、11月実施分と同内容のため掲載しない。

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【事業者様への協力依頼資料】

令和2年度渡嘉敷村観光誘客受入委託業務 来島者（日本人観光客）向けアンケート実施

渡嘉敷村内事業者様へ

観光客向けWEBアンケート対応の ご協力をお願いについて

1

概要

沖縄県渡嘉敷村に来島する観光客の皆様へ、より満足していただける魅力的な観光地を作る目的で実施する

■ 調査の概要

- 調査対象者：渡嘉敷村に来島した日本人観光客
- 調査項目：20～27問程度（回答者によって問数が異なる）
- 調査期間：2020年12月28日（月）～2021年1月18日（月）
- 調査方法：ASPアンケート（WEB画面で回答するアンケート）

お帰りの日等、渡嘉敷島をご体感された後にご回答いただく。なお、どうしても渡嘉敷島旅行途中の場合は、“今後の予定を含んだ”渡嘉敷島での滞在全体の事についてご回答頂く。ご回答頂ける方には、ASPアンケートのQRコードを配布し、ご自身のスマホからご回答いただく。

2

デザイン

■ QRコード配布イメージ
アンケートの趣旨にQRコード、パネルについて説明

■ ASP（回答）画面イメージ

3

業務フロー

■ QRコード配布場所：渡嘉敷村内の各事業所（ホテル、レンタカー会社、食事場所、アクティビティ事業者等）

■ QRコード配布方法：各事業所スタッフが用紙を提示する or QRコードが記載された用紙を配布する いずれかにて実施

■ 回答依頼：「観光客の方に、渡嘉敷村の観光のためのアンケートを実施しているのですが、ご協力いただけますか？」などの声掛けをし、依頼する。断られた方には重ねての声掛けはしない。

- お帰りの日等、渡嘉敷島をご体感された後にお答え頂く内容であること、なお、どうしても渡嘉敷島旅行途中の場合は、“今後の予定を含んだ”渡嘉敷島での滞在全体の事についてお答え頂くようご案内する。
- 渡嘉敷村の観光のためのアンケートであること
- 観光客の方に実施していること
- QRコードを読み取っていただき、自身のスマホ等から回答いただくWEB方式のみであること
- パネルの配布もするため、希望の方は最終画面を事業所スタッフに提示してほしい

以上のポイントを伝える。

■ パネル配布方法：【アンケート完了画面】を事業所スタッフに提示していただき、回答完了確認後、希望のパネルを配布する。
（【アンケート完了画面】の後【次へ】を押すと、アンケートが終了する）
パネルはトートバッグまたはマスクのうち、ご希望の品を1つ選んでいただく（数に限りあり）。

■ 事業所スタッフ：事業所スタッフは各事業所様の新型コロナウイルス感染防止対策に準じた対応にて実施。
QRコード用紙を継続して利用する場合は、アルコール消毒などの対応を行う。

■ その他：別途環境省が実施しているアンケートと、村役場が実施している美化関連のアンケートが存在する。

4

ご協力先について

パネルの種類の：①トートバッグ・阿波連ビーチデザイン ②トートバッグ・渡嘉敷久ビーチデザイン
③マスク・阿波連ビーチデザイン ④マスク・渡嘉敷久ビーチデザイン

■ Sunny Coral様：①10枚、②10枚、③10枚、④10枚 合計40枚（12/26付）

■ とがし（マリンビレッジ）様：①10枚、②10枚、③10枚、④10枚 合計40枚（12/27付） ※1月休業のため、12/28-29のみの対応。

■ シープランド様：①10枚、②10枚、③10枚、④10枚 合計40枚（12/27付）

■ 渡嘉敷村観光協会様：段ボール1箱（11/23付）

5

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

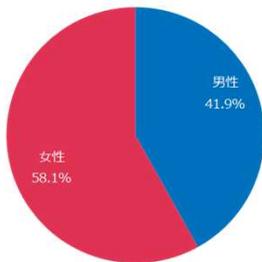
【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

調査結果の見方

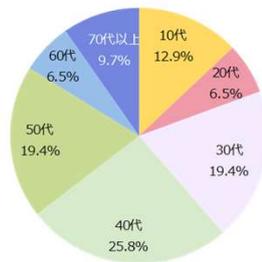
- nは回答者数を表している。
- 回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。
- 設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。
- nが30未満の数値は参考値とする。

回答者属性編

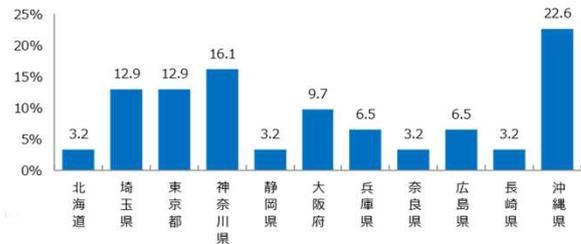
性別(n=31)



年代(n=31)



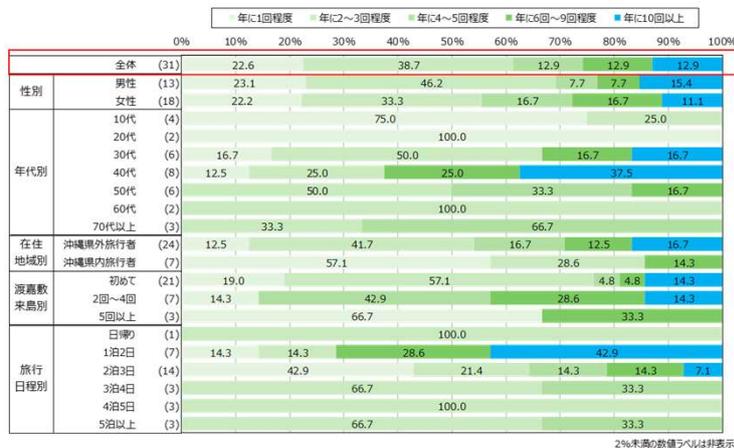
居住地域(n=31)



国内旅行の回数

- 国内旅行の回数について最も高いのは、「年に2〜3回程度」(38.7%)である。次いで「年に1回程度」(22.6%)、「年に4〜5回程度」「年に6回〜9回程度」「年に10回以上」(各12.9%)と続く。

Q1 あなたは通常平均、1年に何回程度、国内旅行に行かれますか。(お答えは1つ)※過去5年間(2015年〜2020年)の平均回数をお答えください。



2%未満の数値は非表示

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

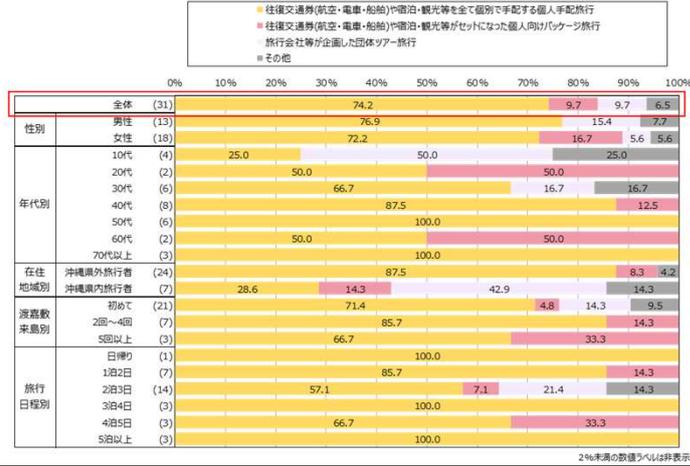
②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

普段の旅行形態

- 普段の旅行形態について最も高いのは、「往復交通券(航空・電車・船舶)や宿泊・観光等を全て個別で手配する個人手配旅行」(74.2%)である。次いで「往復交通券(航空・電車・船舶)や宿泊・観光等がセットになった個人向けパッケージ旅行」「旅行会社等が企画した団体ツアー旅行」(各9.7%)と続く。

Q2 あなたの普段の旅行の形態はどのようなタイプが最も多いですか。(お答えは1つ)



旅行時の利用情報源

- 旅行時の利用情報源について最も高いのは、「旅行会社・宿泊施設等のHP」(61.3%)である。次いで「観光協会、自治体のHP」(38.7%)、「市販のガイドブック・レジャー雑誌」「身近な人からの情報」(各35.5%)と続く。

Q3 あなたは普段旅行をする際に、どのような情報源を利用していますか。(お答えはいくつでも)



②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

沖縄県の来訪回数

- 沖縄県の来訪回数について最も高いのは、「10回以上」(33.3%)である。次いで「2回」(20.8%)、「6～9回」(16.7%)、「3回」(12.5%)と続く。



沖縄旅行の日程

- 沖縄旅行の日程について最も高いのは、「5泊以上」(70.8%)である。次いで「4泊5日」(16.7%)、「3泊4日」(8.3%)、「2泊3日」(4.2%)と続く。

Q5 今回の沖縄旅行の日程を教えてください。(お答えは1つ)



2%未満の数値は非表示

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島の来訪回数

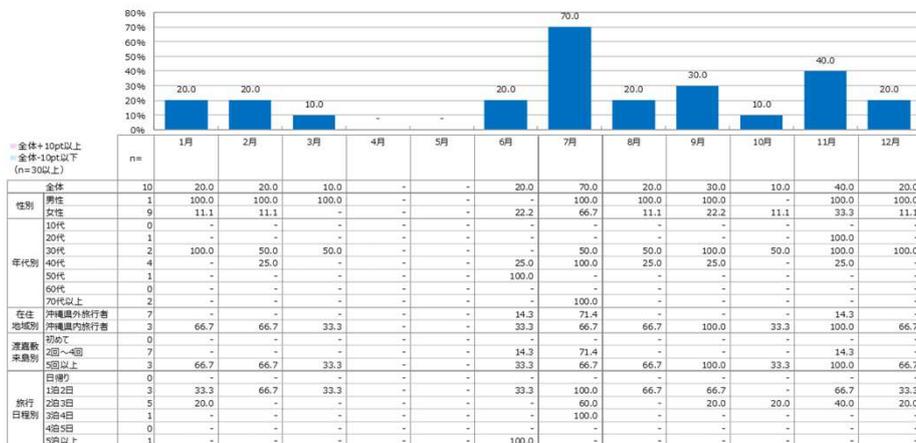
- 渡嘉敷島の来訪回数について最も高いのは、「0回(今回が初めて)」(67.7%)である。次いで「1回」(19.4%)、「6~9回」(9.7%)、「2回」(3.2%)と続く。



渡嘉敷島の来訪時期

- 基数が少ない為、コメントは割愛します。

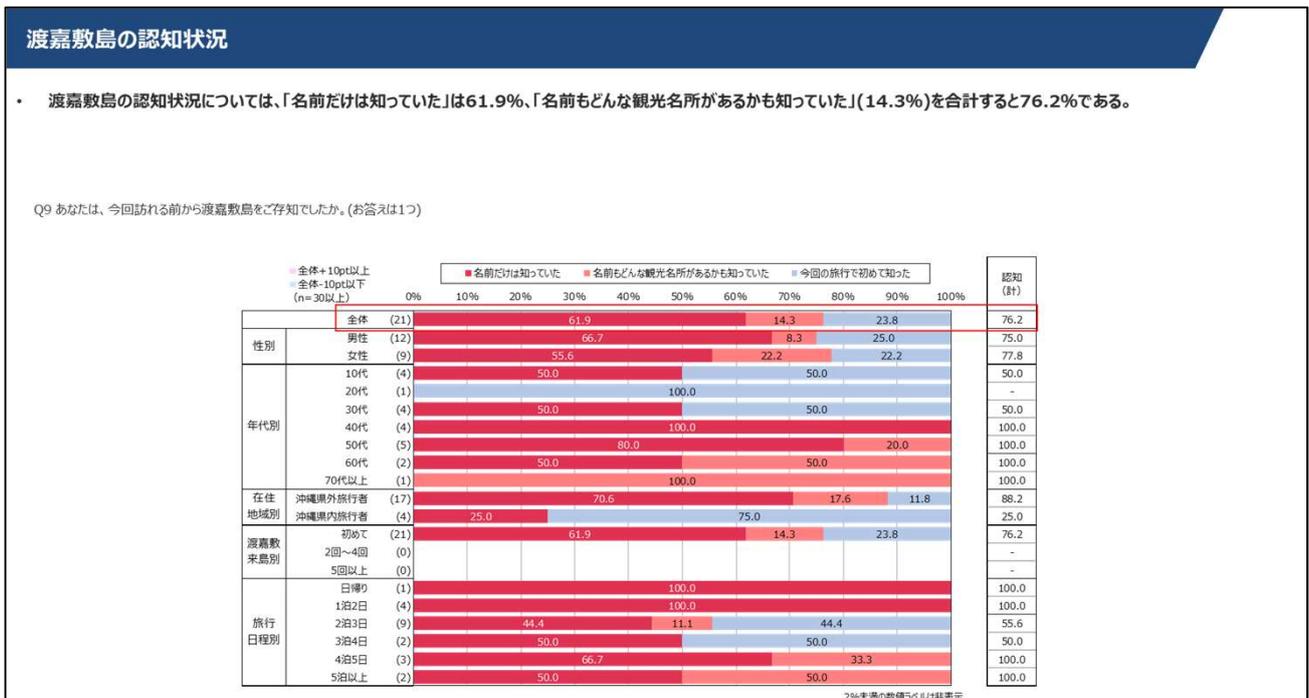
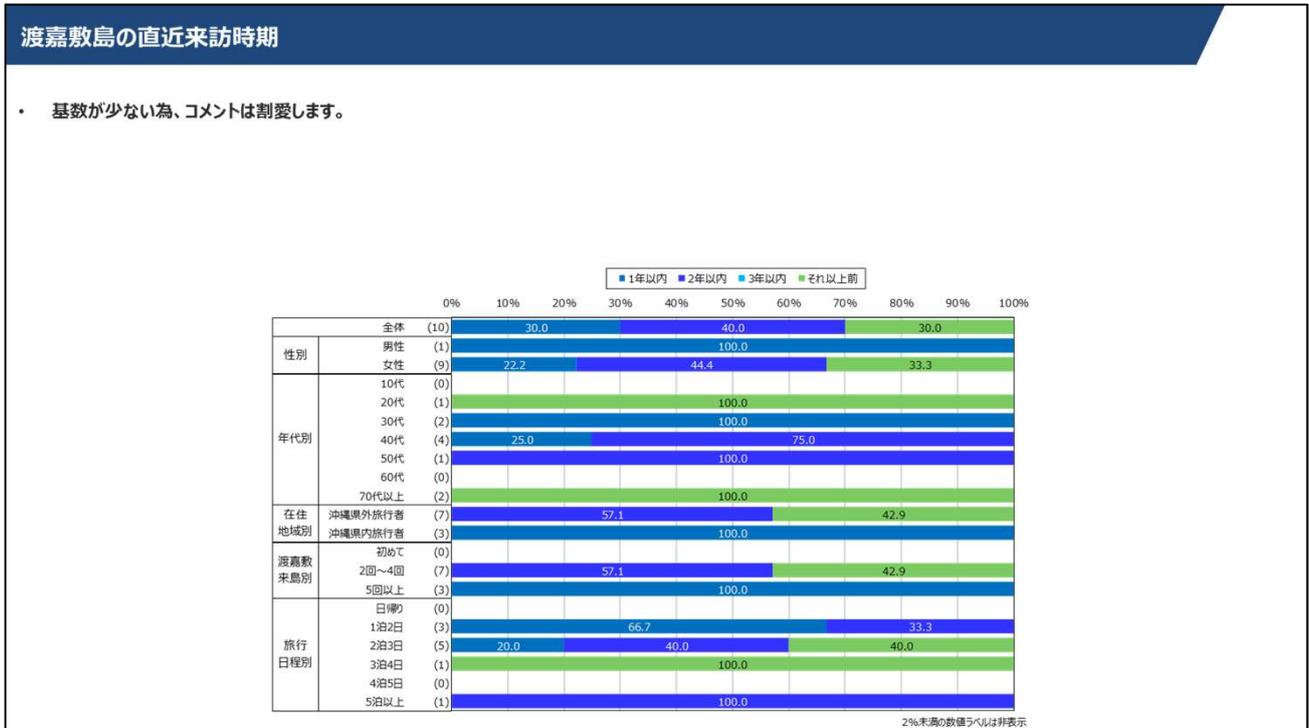
Q7 以前に渡嘉敷島に来たことがある方にお聞きます。これまで渡嘉敷島に訪れたことのある時期をお選びください。(お答えはいつでも)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島を知ったきっかけ

- 渡嘉敷島を知ったきっかけについて最も高いのは、「身近な人からの情報」(41.9%)である。次いで「旅行会社・宿泊施設等のHP」(25.8%)、「市販のガイドブック・レジャー雑誌」(19.4%)、「観光協会、自治体のHP」「Twitter、Instagram、Facebook等のSNS」「旅行会社のパンフレット」(各9.7%)と続く。

Q10 あなたが、渡嘉敷島を最初に知ったきっかけとなった情報源を教えてください。(お答えはいくつでも)



渡嘉敷島のイメージ

- 渡嘉敷島のイメージについて最も高いのは、「海がきれい」(93.5%)である。次いで「自然が豊か」(64.5%)、「マリンスポーツ(海での遊び・楽しみ方)が充実している」(41.9%)、「気候が良い」(19.4%)と続く。

Q11 最初に渡嘉敷島を知った時、あなたはどんなイメージをお持ちになりましたか。(お答えはいくつでも)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

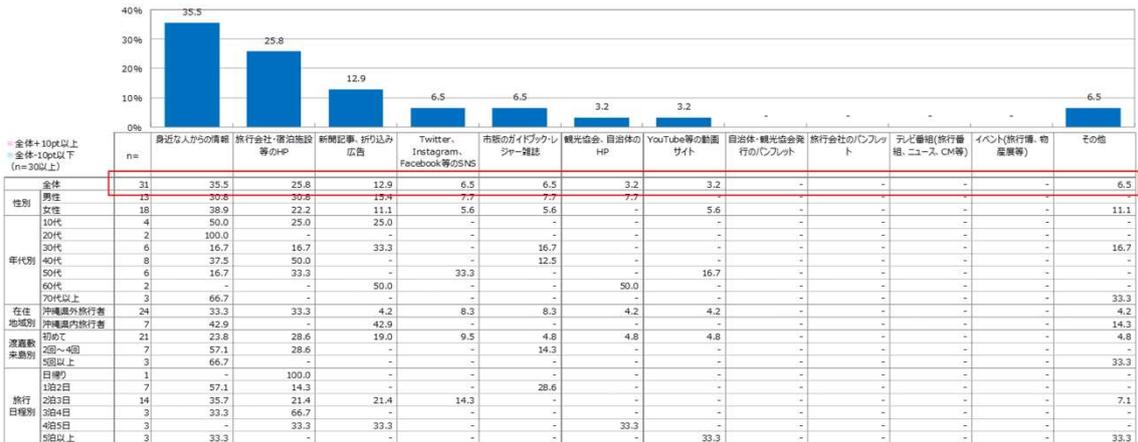
②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島に行くことを決めた一番の決め手となった情報源

- 渡嘉敷島に行くことを決めた一番の決め手となった情報源について最も高いのは、「身近な人からの情報」(35.5%)である。次いで「旅行会社・宿泊施設等のHP」(25.8%)、「新聞記事、折り込み広告」(12.9%)、「Twitter、Instagram、Facebook等のSNS」「市販のガイドブック・レジャー雑誌」(各6.5%)と続く。

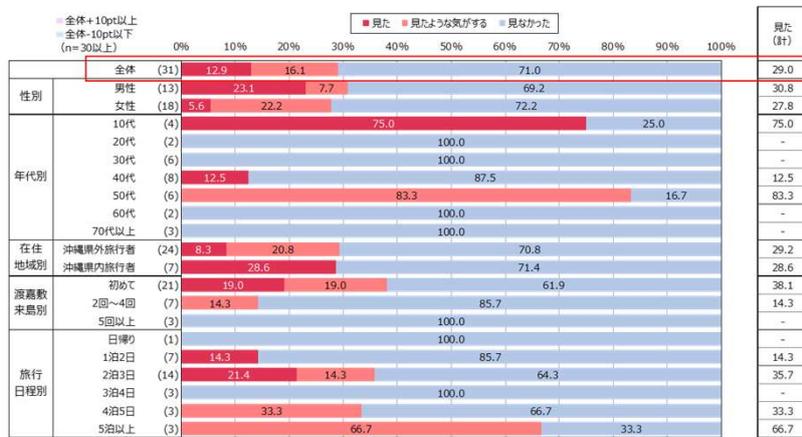
Q12 今回、渡嘉敷島に行くことを決めた一番の決め手となった情報源は何ですか。(お答えは1つ)



渡嘉敷島の観光情報をデジタルサイネージで見たか

- 渡嘉敷島の観光情報をデジタルサイネージで見たかについては、「見た」は12.9%、「見たような気がする」(16.1%)を合計すると29.0%である。

Q13 乗船券売場において、デジタルサイネージで渡嘉敷島の観光情報を見ましたか。(お答えは1つ)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

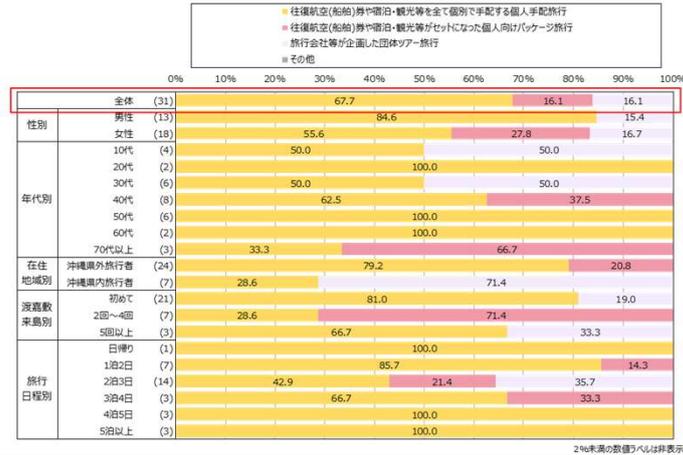
②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

今回の旅行形態

- 今回の旅行形態について最も高いのは、「往復航空(船舶)券や宿泊・観光等を全て個別で手配する個人手配旅行」(67.7%)である。次いで「往復航空(船舶)券や宿泊・観光等がセットになった個人向けパッケージ旅行」「旅行会社等が企画した団体ツアー旅行」(各16.1%)と続く。

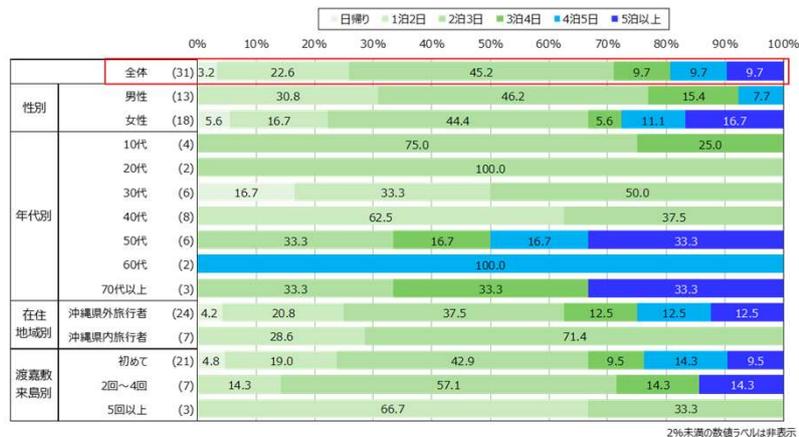
Q14 今回の旅行の形態はどのようなタイプですか。(お答えは1つ)



今回の渡嘉敷島への旅行日程

- 今回の渡嘉敷島への旅行日程について最も高いのは、「2泊3日」(45.2%)である。次いで「1泊2日」(22.6%)、「3泊4日」「4泊5日」「5泊以上」(各9.7%)と続く。

Q15 今回の渡嘉敷島への旅行日程を教えてください。(お答えは1つ)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島への旅行の同伴者

- 渡嘉敷島への旅行の同伴者について最も高いのは、「配偶者・パートナー」(38.7%)である。次いで「子ども(高校生を除いた18歳以上の方)」「両親(義理含む)」「(各19.4%)、「親戚」(16.1%)と続く。

Q16 今回、渡嘉敷島への旅行には、誰と一緒に overshared になりましたか。あてはまる方をすべてお選びください。(お答えはいくつでも)



渡嘉敷島の観光スポット【知っている場所】

- 渡嘉敷島の次の観光スポット【知っている場所】について最も高いのは、「阿波連ビーチ」(96.8%)である。次いで「渡嘉敷志久ビーチ」(90.3%)、「阿波連園地展望台」(41.9%)、「集団自決跡地」(35.5%)と続く。

Q17S1 [知っている場所] 渡嘉敷島の次の観光スポットで、あなたがご存じの場所をお答えください。また、今回訪れた場所をお答えください。(お答えはそれぞれいくつでも)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島の観光スポット【今回訪れた場所】

- 渡嘉敷島の次の観光スポット【今回訪れた場所】について最も高いのは、「渡嘉志久ビーチ」(77.4%)である。次いで「阿波連ビーチ」(67.7%)、「阿波連園地展望台」(25.8%)、「西・東展望台」(19.4%)と続く。

Q17S2 [今回訪れた場所] 渡嘉敷島の次の観光スポットで、あなたが存じの場所をお答えください。また、今回訪れた場所をお答えください。(お答えはそれぞれ1つでも)

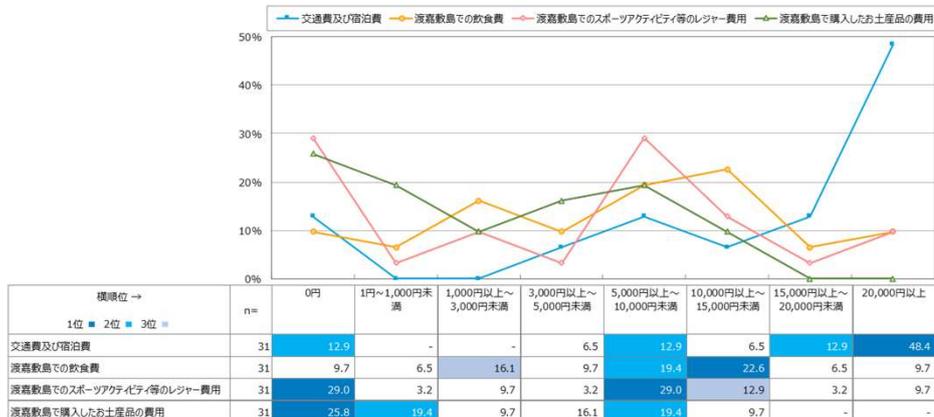


渡嘉敷島への旅行費用

- 渡嘉敷島への旅行費用について最も高いのは、「交通費及び宿泊費」は「20,000円以上」、「渡嘉敷島での飲食費」は「10,000円以上～15,000円未満」、「渡嘉敷島でのスポーツアクティビティ等のレジャー費用」「渡嘉敷島で購入したお土産品の費用」は「0円」である。

Q18 今回の渡嘉敷島への旅行での、各項目の費用について、それぞれ1人あたりの費用を教えてください。(お答えはそれぞれ1つ)

※交通費は渡嘉敷島内のみのお答えください(那覇、渡嘉敷島間の船代は含まない)。※宿泊費は、Gotoトラベルキャンペーン割引を利用された場合、割引前の金額をお答えください。



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

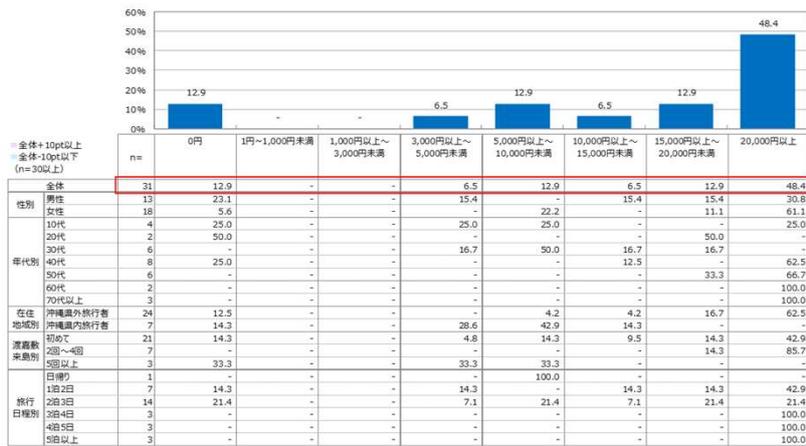
【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島への旅行費用【交通費及び宿泊費】

- 渡嘉敷島への旅行費用【交通費及び宿泊費】について最も高いのは、「20,000円以上」(48.4%)である。次いで「0円」「5,000円以上～10,000円未満」「15,000円以上～20,000円未満」(各12.9%)と続く。

Q18S1 [交通費及び宿泊費] 今回の渡嘉敷島への旅行での、各項目の費用について、それぞれ1人あたりの費用を教えてください。(お答えはそれぞれ1つ)

※交通費は渡嘉敷島内のみのお答えください(那覇、渡嘉敷島間の船代は含まない)。※宿泊費は、Gotoトラベルキャンペーン割引を利用された場合、割引前の金額をお答えください。

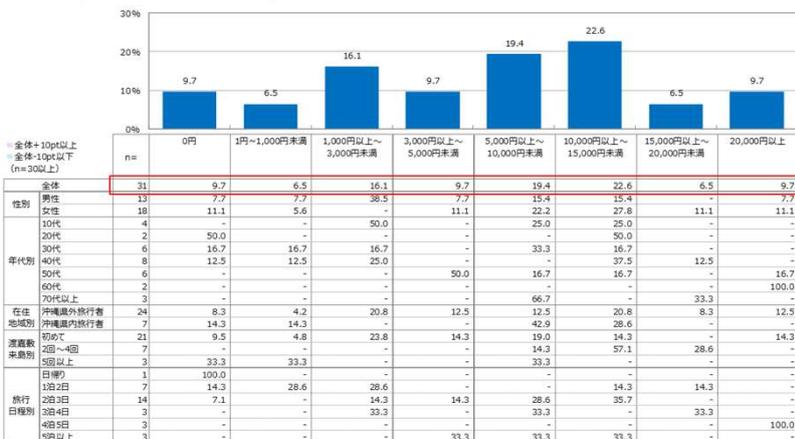


渡嘉敷島への旅行費用【渡嘉敷島での飲食費】

- 渡嘉敷島への旅行費用【渡嘉敷島での飲食費】について最も高いのは、「10,000円以上～15,000円未満」(22.6%)である。次いで「5,000円以上～10,000円未満」(19.4%)、「1,000円以上～3,000円未満」(16.1%)、「0円」「3,000円以上～5,000円未満」「20,000円以上」(各9.7%)と続く。

Q18S2 [渡嘉敷島での飲食費] 今回の渡嘉敷島への旅行での、各項目の費用について、それぞれ1人あたりの費用を教えてください。(お答えはそれぞれ1つ)

※交通費は渡嘉敷島内のみのお答えください(那覇、渡嘉敷島間の船代は含まない)。※宿泊費は、Gotoトラベルキャンペーン割引を利用された場合、割引前の金額をお答えください。



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

② アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島への旅行費用【渡嘉敷島でのスポーツアクティビティ等のレジャー費用】

- 渡嘉敷島への旅行費用【渡嘉敷島でのスポーツアクティビティ等のレジャー費用】について最も高いのは、「0円」(29.0%)である。
- 次いで「10,000円以上～15,000円未満」(12.9%)、「1,000円以上～3,000円未満」「20,000円以上」(各9.7%)と続く。

Q18S3 [渡嘉敷島でのスポーツアクティビティ等のレジャー費用] 今回の渡嘉敷島への旅行での、各項目の費用について、それぞれ1人あたりの費用を教えてください。(お答えはそれぞれ1つ)

※交通費は渡嘉敷島内のみのお答えください(那覇、渡嘉敷島間の船代は含まない)。※宿泊費は、Gotoトラベルキャンペーン割引を利用された場合、割引前の金額をお答えください。



渡嘉敷島への旅行費用【渡嘉敷島で購入したお土産品の費用】

- 渡嘉敷島への旅行費用【渡嘉敷島で購入したお土産品の費用】について最も高いのは、「0円」(25.8%)である。次いで「1円～1,000円未満」(19.4%)、「5,000円以上～10,000円未満」(各19.4%)、「3,000円以上～5,000円未満」(16.1%)と続く。

Q18S4 [渡嘉敷島で購入したお土産品の費用] 今回の渡嘉敷島への旅行での、各項目の費用について、それぞれ1人あたりの費用を教えてください。(お答えはそれぞれ1つ)

※交通費は渡嘉敷島内のみのお答えください(那覇、渡嘉敷島間の船代は含まない)。※宿泊費は、Gotoトラベルキャンペーン割引を利用された場合、割引前の金額をお答えください。



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

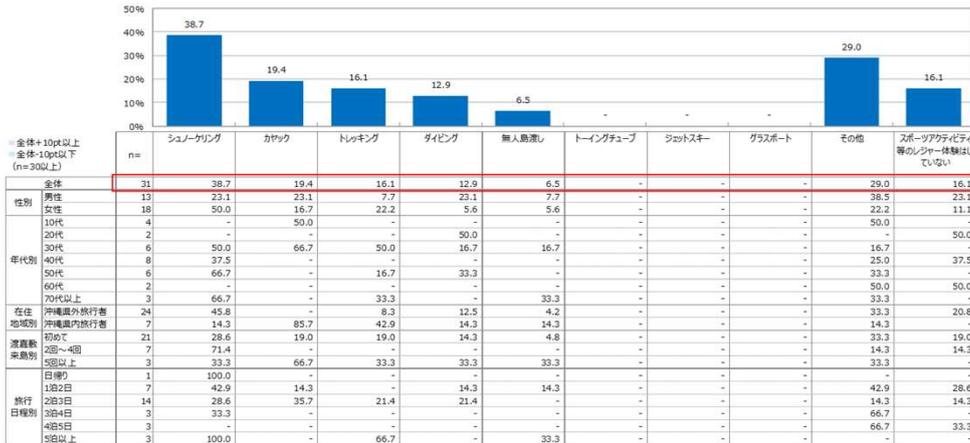
②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島で体験したスポーツアクティビティ

- 渡嘉敷島で体験したスポーツアクティビティについて最も高いのは、「シュノーケリング」(38.7%)である。次いで「カヤック」(19.4%)、「トレッキング」(16.1%)、「ダイビング」(12.9%)と続く。

Q19 渡嘉敷島で体験されたスポーツアクティビティ等は具体的にどのような体験をされたか教えてください。(お答えはいつでも)



お土産を買わなかった理由

- 基数が少ない為、コメントは割愛します。



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

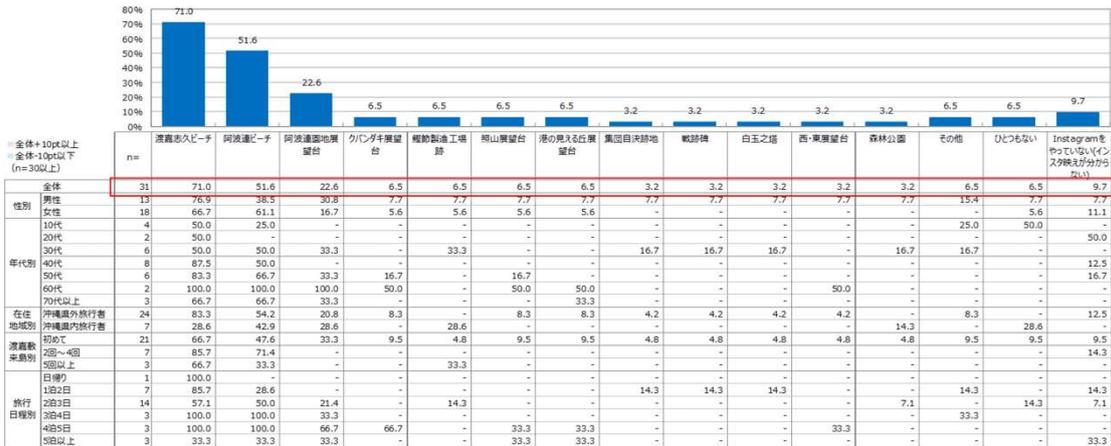
②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島でインスタ映えと思った場所

- 渡嘉敷島でインスタ映えと思った場所について最も高いのは、「渡嘉志久ビーチ」(71.0%)である。次いで「阿波連ビーチ」(51.6%)、「阿波連園地展望台」(22.6%)、「クワンダキ展望台」「鯉節製造工場跡」「照山展望台」「港の見える丘展望台」(各6.5%)と続く。

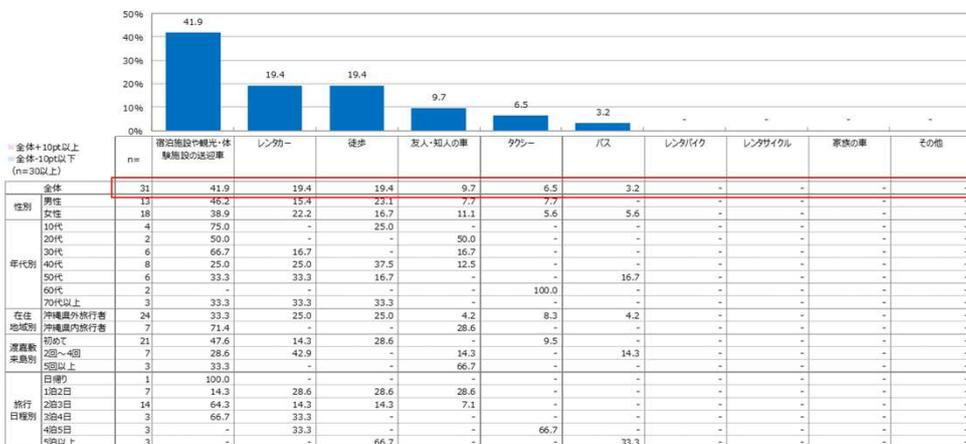
Q21 あなたが、今回渡嘉敷島で訪れた場所でインスタ映えと思った場所をお答えください。(お答えは1つでも)



渡嘉敷島内の主な移動手段

- 渡嘉敷島内の主な移動手段について最も高いのは、「宿泊施設や観光・体験施設の送迎車」(41.9%)である。次いで「レンタカー」「徒歩」(各19.4%)、「友人・知人の車」(9.7%)と続く。

Q22 今回の渡嘉敷島への旅行で島内の移動手段は主に何をご利用になりましたか。(お答えは1つ)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島旅行の満足度

- 渡嘉敷島旅行の満足度について最も高いのは、「景観(自然・歴史・文化)の魅力」「ビーチの雰囲気」(各96.8%)である。次いで「渡嘉敷島への旅行で掛かった費用の適しさ」(74.2%)、「渡嘉敷島のフェリー乗り場」「渡嘉敷島のフェリー乗り場でのスタッフの“おもてなし”」(各64.5%)と続く。

Q23 以下の項目について、今回の渡嘉敷島への旅行での満足度をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

* 値は「とても満足」+「やや満足」の合計値



渡嘉敷島旅行の満足度

- 渡嘉敷島旅行の満足度について最も高いのは、「宿泊施設での従業員の“おもてなし”」(87.1%)である。次いで「飲食施設での従業員の“おもてなし”」(83.9%)、「宿泊施設」(80.6%)と続く。

Q23_2 以下の項目について、今回の渡嘉敷島への旅行での満足度をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

* 値は「とても満足」+「やや満足」の合計値



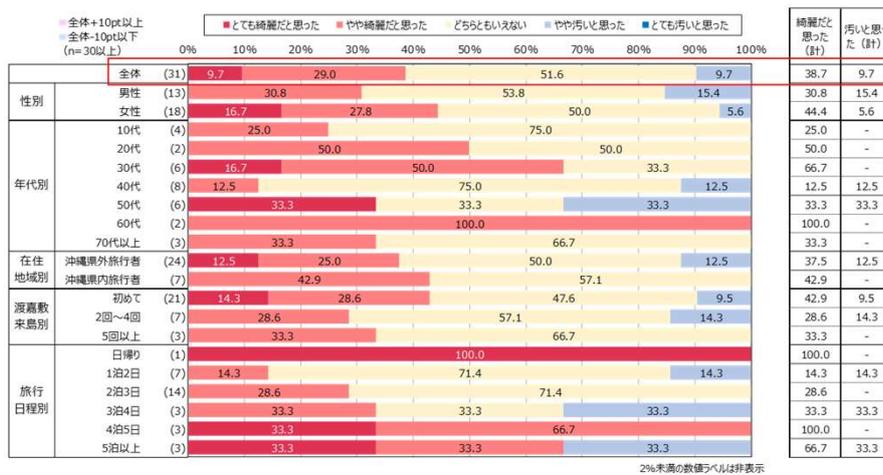
1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島での美化の印象【トイレ】

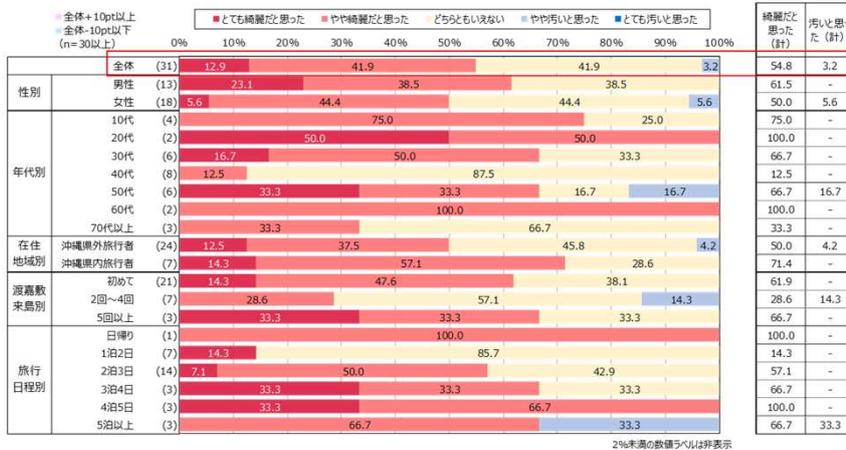
渡嘉敷島での美化の印象【トイレ】については、「とても綺麗だと思った」は9.7%、「やや綺麗だと思った」(29.0%)を合計すると38.7%である。



渡嘉敷島での美化の印象【展望台】

渡嘉敷島での美化の印象【展望台】については、「とても綺麗だと思った」は12.9%、「やや綺麗だと思った」(41.9%)を合計すると54.8%である。

Q24S2 [展望台]トイレ、展望台、ビーチそれぞれについて、渡嘉敷島での美化の印象をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

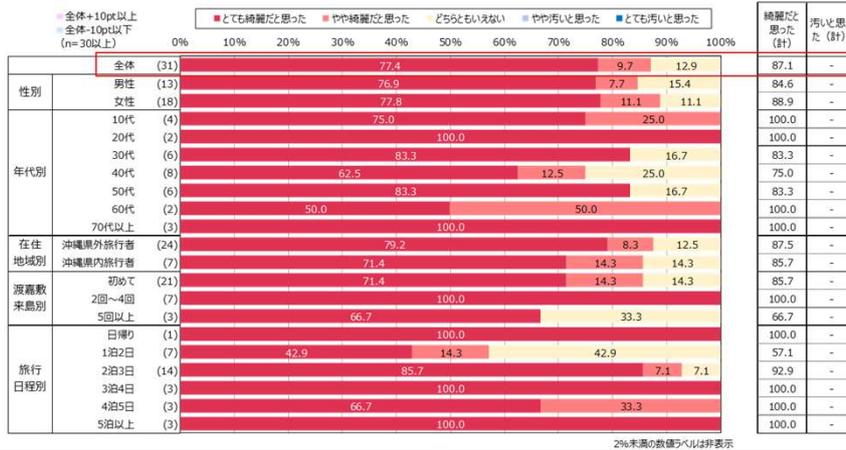
②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島での美化の印象【ビーチ】

- 渡嘉敷島での美化の印象【ビーチ】については、「とても綺麗だと思った」は77.4%、「やや綺麗だと思った」(9.7%)を合計すると87.1%である。

Q24S3 [ビーチ]トイレ、展望台、ビーチそれぞれについて、渡嘉敷島での美化の印象をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



渡嘉敷島旅行の総合満足度

- 渡嘉敷島旅行の総合満足度については、「とても満足」は83.9%、「やや満足」(12.9%)を合計すると96.8%である。

Q25 今回の渡嘉敷島への旅行での総合満足度を教えてください。(お答えは1つ)



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（来島者向けアンケート調査）

【第二回 来島者向けアンケート調査 集計・調査結果】

渡嘉敷島旅行で感じた気持ち

- 渡嘉敷島旅行で感じた気持ちについて最も高いのは、「自然に癒された」「自然へ感謝する気持ちになった」「リフレッシュ出来た」(各96.8%)である。

Q26 以下の項目について、今回の渡嘉敷島への旅行で感じたお気持ちをお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

*値は「とても思う」+「やや思う」の合計値



渡嘉敷島への来訪意向

- 渡嘉敷島への来訪意向については、「とても思う」は87.1%、「やや思う」(9.7%)を合計すると96.8%である。



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

WEBアンケート調査 実施概要	
調査目的	渡嘉敷村の観光実態を把握し、来島する観光客の皆様により満足していただける魅力的な観光地を作る目的で実施
調査時期	2021年3月10日（水）～3月12日（金）
調査場所	WEB上
調査対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・男女（20代～60代以上） ・居住地：沖縄県を除く全国 ※性年代均等割り付け 各300サンプル ・その他条件：・2019年12月以前の旅行頻度が年1回以上の方（国内外問わず） ・2016年以降で沖縄来訪経験がある方
調査手法	WEBアンケート
有効サンプル数	30,000サンプル
設問数	24問（回答者によってご回答頂く数は異なる） ※基本設問、スクリーニング含む

【WEBアンケート調査 設問事項】

設問番号	設問事項
【スクリーニング】	
F1	あなたの自認する性別をお答えください。
F2	あなたの年齢をお答えください。
F3	あなたのお住まいの地域をお答えください。
SC1	新型コロナウイルス感染症が流行する以前（2019年12月以前）で、あなたが旅行をしていた頻度を教えてください。
SC2	あなたはこれまでに沖縄県へ旅行目的で訪れたことがありますか。訪れたことがある時期としてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）
【本調査】	
Q1	あなたは沖縄県の「渡嘉敷村」を知っていますか。あてはまるものをお選びください。
Q2	あなたが渡嘉敷村を訪れたことのある時期として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可） また、そのなかで訪れたことが最も多い時期を1つだけお選びください。
Q3	渡嘉敷村をご存知の方にお伺いします。あなたは渡嘉敷村に対してどの程度の魅力を感じていますか。
Q4	<p>「渡嘉敷村」とは沖縄県の渡嘉敷島を始め10余りの島からなる村です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>以下のアクティビティやコンテンツについて、あなたが「渡嘉敷村」で体験したいと思うお気持ちをそれぞれお選びください。（お答えはそれぞれ1つ）</p>

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村観光ガイド育成ツール基礎資料作成」業務

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 設問事項】

設問番号	設問事項
Q5	あなたはこれまでにアドベンチャーツーリズム（AT）を経験したことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可） ※アドベンチャーツーリズムとは『アクティビティ、自然、文化体験の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行』のことを指します。
Q6	あなたが経験したことのあるアドベンチャーツーリズム（AT）のコンテンツをすべてお選びください。（複数回答可）
Q7	あなたがアドベンチャーツーリズム（AT）を経験した際の、1人あたりの平均予算金額はどのぐらいでしたか。 ※ここでは飛行機代などを除いたアドベンチャーツーリズムの1コンテンツあたりの体験料金としてお考えください。
Q8	あなたは「渡嘉敷村」でのアドベンチャーツーリズム（AT）に興味はありますか。あてはまるものをお選びください。
Q9	上記のようにお答えになった理由を教えてください。（お答えは具体的に）
Q10	あなたは「渡嘉敷村」でのワーケーションに興味はありますか。あてはまるものをお選びください。 ※ワーケーションとは「ワーク（労働）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた言葉で、観光地やリゾート地などでテレワーク（リモート）を活用し、働きながら休暇をとる過ごし方を指します。
Q11	上記のようにお答えになった理由を教えてください。（お答えは具体的に）
Q12	あなたがワーケーションをする場所に求めることをすべてお選びください。（お答えはいくつでも）
Q13	あなたがワーケーションをする際に、同行者として考えられる組み合わせをすべてお選びください。（複数回答可）
Q14	あなたはワーケーションをするとしたら、どのぐらいの期間で滞在したいですか。
Q15	あなたが今後、渡嘉敷村を訪れたいと思う時期を教えてください。（複数回答可） ※ここでは新型コロナウイルス感染症の影響を考えずにお答えください。
Q16	あなたがコロナ禍において渡嘉敷村を訪れたいと考える際、不安に感じることをすべてお選びください。（複数回答可）
Q17	あなたが新しい旅のエチケットを求められる中、渡嘉敷村に求めたいことをすべてお選びください。（複数回答可） ※『新しい旅のエチケット』とは観光関連事業者により旅行視点での感染防止の留意点をまとめたものです。 例) 『楽しくも、車内のおしゃべり控えめに』『おみやげは、あれこれ触らず目で選ぼう』 など。
Q18	あなたの職業をお答えください。
Q19	あなたの個人年収とご家庭の世帯年収をお答えください。（お答えはそれぞれ1つ）

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要①

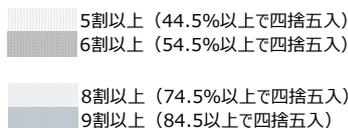
新型コロナ感染症流行以前、以後の旅行について

新型コロナ感染流行まえの旅行頻度は、2～3ヶ月に1回程度以上が半数を占める。半年に1回以上では、8割～9割となる。

新型コロナ感染症流行以前の旅行頻度は高く、どの世代も半年に1回以上旅行に行っている割合は、8～9割となっている。2～3ヶ月に1回以上は、2人に1人以上の割合。

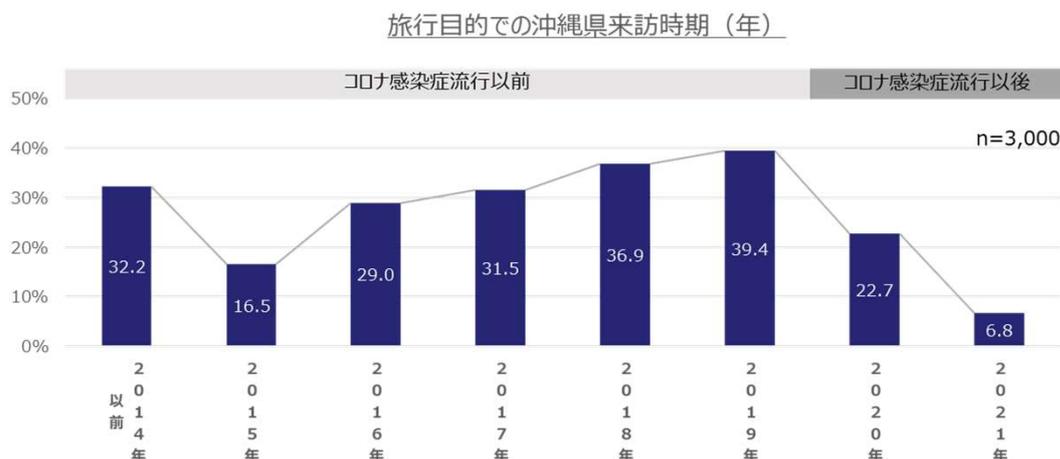
- ・全体では、「2～3ヶ月に1回程度」が37.1%と最も高く、次いで「半年に1回程度」34.7%、「1年に1回程度」16.0%となっている。
- ・「2～3ヶ月に1回程度」で最も高い年代は60代以上で、女性：60代以上が高い。（詳細はP10グラフ参照）

		n=		「1ヶ月に1回以上」+「2～3ヶ月に1回程度」の割合	「1ヶ月に1回以上」+「2～3ヶ月に1回程度」+「半年に1回程度」の割合
		3000	49.3	2～3ヶ月に1回以上	半年に1回以上
性別	男性	1500	51.7		85.2
	女性	1500	46.8		82.7
年代別	20代以下	600	50.0		82.3
	30代	600	48.0		81.5
	40代	600	43.5		80.5
	50代	600	48.5		85.5
	60代以上	600	56.3		90.0
性別・年代別	男性：20代以下	300	56.7		84.0
	男性：30代	300	53.3		85.3
	男性：40代	300	42.3		79.7
	男性：50代	300	49.3		87.3
	男性：60代以上	300	57.0		89.7
	女性：20代以下	300	43.3		80.7
	女性：30代	300	42.7		77.7
	女性：40代	300	44.7		81.3
	女性：50代	300	47.7		83.7
	女性：60代以上	300	55.7		90.3



旅行目的の沖縄旅行は、2016年（約30%）より順調な伸びで2019年（約40%）までは増加傾向であったが、新型コロナ感染流行後の2020年は、20%前半まで減少。

コロナ感染症流行により、全体的に2020年の沖縄来訪が大きく減少している。しかしながら、男性：20代以下と男性：30代は、全体数値22.7%よりも5.0ポイント以上高くなっており、コロナ禍においても沖縄に行っている率が多い層と思われる。（詳細はP11グラフ参照）



②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要②

渡嘉敷村の認知と来訪経験について

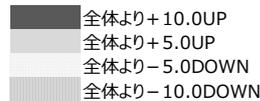
約8割が渡嘉敷村を認知。来訪経験者は3割前後。

認知率が高いが、来訪については、全体の3割にとどまる。認知者のうちの来訪率も約4割程度となっている。

- 年代別で見ると、20代以下の認知者68.2%に対して、来訪経験者は35.5%となっており、対認知者の来訪比率では、5割以上となっている。特に来訪経験者では、男性：20代以下～40代が高くなっている。（詳細はP12グラフ参照）

来訪経験者、認知者の訪問比率

		n=	来訪経験者	認知者	対認知者の来訪比率
全体		3000	30.0	77.4	39%
性別	男性	1500	35.8	82.7	43%
	女性	1500	24.3	72.2	34%
年代別	20代以下	600	35.5	68.2	52%
	30代	600	34.5	76.5	45%
	40代	600	31.0	80.7	38%
	50代	600	25.8	79.8	32%
	60代以上	600	23.3	82.0	28%
性別・年代別	男性：20代以下	300	48.0	80.3	60%
	男性：30代	300	41.7	83.0	50%
	男性：40代	300	35.3	82.0	43%
	男性：50代	300	30.0	83.0	36%
	男性：60代以上	300	24.0	85.0	28%
	女性：20代以下	300	23.0	56.0	41%
	女性：30代	300	27.3	70.0	39%
	女性：40代	300	26.7	79.3	34%
	女性：50代	300	21.7	76.7	28%
	女性：60代以上	300	22.7	79.0	29%



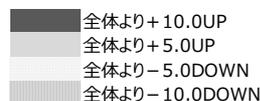
渡嘉敷村の来訪時期は連休がとれる「5月」、「7月」、「8月」が最も多い。

渡嘉敷村の来訪シーズン（月別）では、やはり、トップシーズンとなる、ゴールデンウィーク、海の日、山の日がらみの連休、夏休み、お盆休み等の連休が取りやす時期となっている。

- 来訪時期は性別では大きな傾向差は見られないが、年代別での差が見られる。特に男性：20代以下と男性：60代以上、女性：60代以上では、来訪時期に差がある。（詳細はP13グラフ参照）

来訪経験者の渡嘉敷村来訪月TOP3【性別・年代別】

	n=	1番目に多い月			2番目に多い月			3番目に多い月		
		月	比率	月	比率	月	比率	月	比率	
全体	901	8月	26.3	7月	25.6	5月	23.5			
男性：20代以下	144	1月	26.4	3月	24.3	7月	24.3			
男性：30代	125	7月	32.8	5月	29.6	8月	28.8			
男性：40代	106	8月	36.8	7月	27.4	3月	20.8			
男性：50代	90	8月	30.0	7月	25.6	5月	21.1			
男性：60代以上	72	5月	29.2	3月	22.2	2月	20.8			
女性：20代以下	69	8月	31.9	7月	29.0	3月	24.6			
女性：30代	82	5月	30.5	7月	28.0	8月	25.6			
女性：40代	80	7月	25.0	8月	23.8	6月	20.0			
女性：50代	65	8月	29.2	7月	27.7	5月	21.5			
女性：60代以上	68	5月	25.0	10月	25.0	3月	17.6			



②アンケート調査（WEBアンケート調査）
【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要③

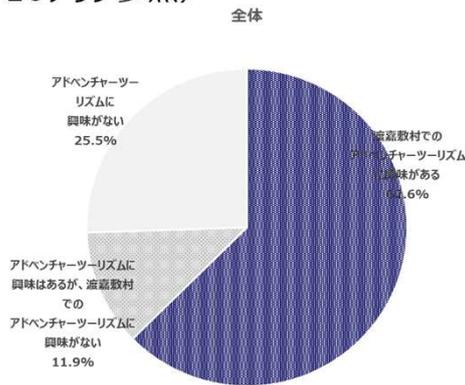
渡嘉敷村の魅力について

TOP3Boxスコアでは、約7割強が渡嘉敷村に魅力を感じている。

TOP3Boxスコアでは、女性（70.4%）より男性（76.5%）が6.1ポイント高く、年代別で見ると、20代以下では85.1%と各世代のなかで、最も魅力を感じている。（詳細はP15グラフ参照）

渡嘉敷村でのアドベンチャーツーリズムには6割以上が興味あり。

男女別では、男性63.7%、女性61.6%全体と同様傾向で大きな差はない。
年代別では、30代、40代の約7割が「渡嘉敷村でのアドベンチャーツーリズムに興味がある」と回答。
また60代以上は、56.3%と低めの傾向となっている。
（詳細はP16グラフ参照）



n=	渡嘉敷村でのアドベンチャーツーリズムに興味がある		アドベンチャーツーリズムに興味はない		対「ATに興味有する人」ベースでの「渡嘉敷島のATに興味がある比率」
	割合	人数	割合	人数	
全体	63%	3000	12%	600	84%
男性	64%	1500	13%	600	83%
女性	62%	1500	11%	500	85%
20代以下	62%	600	21%	120	75%
30代	68%	600	13%	60	84%
40代	65%	600	9%	54	87%
50代	62%	600	9%	54	87%
60代以上	56%	600	7%	42	89%
男性：20代以下	62%	300	23%	70	73%
男性：30代	67%	300	14%	42	83%
男性：40代	66%	300	11%	33	86%
男性：50代	66%	300	9%	27	88%
男性：60代以上	56%	300	7%	21	89%
女性：20代以下	61%	300	19%	57	76%
女性：30代	69%	300	12%	36	85%
女性：40代	63%	300	8%	24	89%
女性：50代	58%	300	10%	30	85%
女性：60代以上	57%	300	7%	21	89%

※「ATに興味を有する人」＝「渡嘉敷村でのATに興味がある」＋「ATに興味はあるが渡嘉敷村でのATに興味なし」

渡嘉敷村で体験したいのは「海上ボートからのホエールウォッチング」、「ナイトツアー」、「陸からのホエールウォッチング」が上位を占める。

全体では、「海上ボートからのホエールウォッチング」78.6%が最も高く、次いで「ナイトツアー（生き物・夜景・星空）」77.0%、「陸からのホエールウォッチング」75.1%、「自然観察」71.7%となっており、この4項目は、性別、年代別、性・年代別においても、7割以上を獲得。（詳細はP17グラフ参照）

渡嘉敷村で体験したいアクティビティ上位3コンテンツ

n=	1位			2位			3位		
	スコア	コンテンツ	スコア	コンテンツ	スコア	コンテンツ	スコア	コンテンツ	
全体	78.6	海上ボートからのホエールウォッチング	77.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	75.1	陸からのホエールウォッチング	71.7	自然観察	
男性	76.7	海上ボートからのホエールウォッチング	73.5	陸からのホエールウォッチング	73.3	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	72.7	無人島探訪	
女性	80.7	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	80.5	陸からのホエールウォッチング	76.6	陸からのホエールウォッチング	74.3	陸からのホエールウォッチング	
20代以下	77.5	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	77.3	陸からのホエールウォッチング	74.3	陸からのホエールウォッチング	74.3	陸からのホエールウォッチング	
30代	76.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	75.7	陸からのホエールウォッチング	73.7	陸からのホエールウォッチング	73.7	陸からのホエールウォッチング	
40代	80.5	海上ボートからのホエールウォッチング	78.2	陸からのホエールウォッチング	76.5	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	76.5	陸からのホエールウォッチング	
50代	79.7	海上ボートからのホエールウォッチング	78.3	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	76.7	陸からのホエールウォッチング	76.7	陸からのホエールウォッチング	
60代以上	79.7	海上ボートからのホエールウォッチング	76.8	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	74.3	自然観察	74.3	自然観察	
男性：20代以下	73.3	陸からのホエールウォッチング	72.0	海上ボートからのホエールウォッチング	71.7	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	71.7	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	
男性：30代	73.0	海上ボートからのホエールウォッチング	73.0	陸からのホエールウォッチング	72.7	無人島探訪	72.7	無人島探訪	
男性：40代	78.7	海上ボートからのホエールウォッチング	77.0	陸からのホエールウォッチング	75.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	75.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	
男性：50代	79.0	海上ボートからのホエールウォッチング	74.7	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	74.3	陸からのホエールウォッチング	74.3	陸からのホエールウォッチング	
男性：60代以上	80.7	海上ボートからのホエールウォッチング	75.3	自然観察	73.3	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	73.3	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	
女性：20代以下	83.3	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	82.7	海上ボートからのホエールウォッチング	76.0	シノーケル体験	76.0	シノーケル体験	
女性：30代	80.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	78.3	海上ボートからのホエールウォッチング	74.3	陸からのホエールウォッチング	74.3	陸からのホエールウォッチング	
女性：40代	82.3	海上ボートからのホエールウォッチング	79.3	陸からのホエールウォッチング	78.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	78.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	
女性：50代	82.0	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	80.3	海上ボートからのホエールウォッチング	79.0	陸からのホエールウォッチング	79.0	陸からのホエールウォッチング	
女性：60代以上	80.3	ナイトツアー（生き物・夜景・星空）	78.7	海上ボートからのホエールウォッチング	75.0	陸からのホエールウォッチング	75.0	陸からのホエールウォッチング	

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要④

アドベンチャーツーリズムの経験について

アドベンチャーツーリズム経験有りは全体の約4割。AT経験者の経験場所は沖縄県本島、離島がそれぞれ約5割。AT経験地の比率は圧倒的に沖縄県。

アドベンチャーツーリズム経験者の経験場所は、沖縄本島53.8%と沖縄県の離島49.0%で、沖縄県での経験の比率が高くなっている。
 沖縄県本島及び離島での経験は30代が最も高くそれぞれ本島60.8%、離島54.3%となっている。

（詳細はP18グラフ参照）

全体				AT経験有				
n=				n=				
性別	年齢	人数	AT経験有率	性別・年齢	人数	AT経験有率	対AT経験者の経験場所比率	
全体				AT経験有				対AT経験者の経験場所比率
n=3000				n=1240				沖繩県の本島で
男性		1500	41.3%	男性：20代以下	300	64.7%	沖繩県の離島で	
女性		1500	36.0%	男性：30代	300	56.7%	沖繩県以外（離島を除く）で	
20代以下		600	54.3%	男性：40代	300	45.7%	沖繩県以外 の離島で	
30代		600	48.5%	男性：50代	300	40.7%		
40代		600	41.8%	男性：60代以上	300	25.7%		
50代		600	35.7%	女性：20代以下	300	44.0%		
60代以上		600	26.3%	女性：30代	300	40.3%		
				女性：40代	300	38.0%		
				女性：50代	300	30.7%		
				女性：60代以上	300	27.0%		

アドベンチャーツーリズム経験コンテンツは、「海でのアクティビティ」がトップ。

アドベンチャーツーリズム経験者の上位3コンテンツは、「海のアクティビティ」、「山でのアクティビティ」、「川でのアクティビティ」、「森でのアクティビティ」が主となっており、一部60代以上で「地域の文化的な歴史鑑賞」があがる。⇒高齢者層にも無理のないアクティビティ受容ニーズがあるものとうかがえる。（詳細はP19グラフ参照）

経験したことがあるアクティビティ上位3コンテンツ

性別・年齢	人数	1位			2位			3位		
		アクティビティ	割合	人数	アクティビティ	割合	人数	アクティビティ	割合	人数
全体	1240	海でのアクティビティ	66.9	山でのアクティビティ	45.0	川でのアクティビティ	33.6			
男性	700	海でのアクティビティ	64.7	山でのアクティビティ	48.1	森でのアクティビティ	33.6			
女性	540	海でのアクティビティ	69.6	山でのアクティビティ	40.9	川でのアクティビティ	35.9			
20代以下	326	海でのアクティビティ	64.7	山でのアクティビティ	45.7	森でのアクティビティ	31.6			
30代	291	海でのアクティビティ	68.0	山でのアクティビティ	48.5	森でのアクティビティ	33.3	川でのアクティビティ	33.3	
40代	251	海でのアクティビティ	72.1	山でのアクティビティ	46.2	川でのアクティビティ	37.1			
50代	214	海でのアクティビティ	69.6	山でのアクティビティ	42.5	川でのアクティビティ	36.4			
60代以上	158	海でのアクティビティ	57.0	山でのアクティビティ	38.6	地域の文化的な歴史鑑賞	38.0			
男性：20代以下	194	海でのアクティビティ	61.3	山でのアクティビティ	50.0	森でのアクティビティ	35.1			
男性：30代	170	海でのアクティビティ	63.5	山でのアクティビティ	51.8	川でのアクティビティ	33.5			
男性：40代	137	海でのアクティビティ	69.3	山でのアクティビティ	48.9	森でのアクティビティ	35.0			
男性：50代	122	海でのアクティビティ	70.5	山でのアクティビティ	41.0	川でのアクティビティ	35.2			
男性：60代以上	77	海でのアクティビティ	58.4	山でのアクティビティ	45.5	川でのアクティビティ	37.7	地域の文化的な歴史鑑賞	37.7	
女性：20代以下	132	海でのアクティビティ	69.7	山でのアクティビティ	39.4	川でのアクティビティ	33.3			
女性：30代	121	海でのアクティビティ	74.4	山でのアクティビティ	43.8	森でのアクティビティ	33.9			
女性：40代	114	海でのアクティビティ	75.4	川でのアクティビティ	45.6	山でのアクティビティ	43.0			
女性：50代	92	海でのアクティビティ	68.5	山でのアクティビティ	44.6	森でのアクティビティ	38.0	川でのアクティビティ	38.0	
女性：60代以上	81	海でのアクティビティ	55.6	地域の文化的な歴史鑑賞	38.3	森でのアクティビティ	34.6			

アドベンチャーツーリズム経験者の体験金額ボリュームゾーンは、5,000円～15,000円。

アドベンチャーツーリズム経験者の体験金額は最も多いのは「5,000円～10,000円未満」で、次いで「10,000円以上～15,000円未満」となっている。
 但し、年代別では20代以下及び60代以上で若干安めの傾向が見られる。（詳細はP20グラフ参照）

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要⑤

ワーケーションについて

渡嘉敷村でのワーケーションには3割以上が興味あり。

男女別では、男性36%、女性29%で男性が女性よりもポイント高くなっている。

年代別では、20代以下と30代以下の4割が「渡嘉敷村でのワーケーションに興味がある」と回答。

また60代以上は、17%と低めの傾向となっている。

（詳細はP21グラフ参照）

	n=	渡嘉敷村でのワーケーションに興味がある	ワーケーションに興味はあるが、渡嘉敷村でのワーケーションには興味がない	対「ワーケーションに興味有する人」ベースでの「渡嘉敷島のワーケーションに興味がある比率」
全体	3000	32%	11%	75%
男性	1500	36%	13%	74%
女性	1500	29%	9%	76%
20代以下	600	40%	20%	67%
30代	600	40%	13%	76%
40代	600	37%	9%	81%
50代	600	27%	9%	76%
60代以上	600	17%	5%	78%
男性：20代以下	300	47%	23%	67%
男性：30代	300	42%	16%	72%
男性：40代	300	38%	9%	82%
男性：50代	300	31%	10%	75%
男性：60代以上	300	19%	5%	78%
女性：20代以下	300	33%	16%	67%
女性：30代	300	37%	9%	80%
女性：40代	300	36%	8%	81%
女性：50代	300	23%	7%	78%
女性：60代以上	300	15%	5%	77%

ワーケーションする場所に求めることのトップは、「Wi-Fiなどの通信環境があること」

ワーケーションする場所に求めることの上位3項目は、通信環境及びPC使用環境の基本的な要素項目「Wi-Fiなどの通信環境がある」7割以上、「スマートフォン・携帯電話の電波環境が良い」6割以上、「コンセントなどの使える電源環境が多い」5割以上となっており、ワーケーションにおける大前提であると推察される。（詳細はP22グラフ参照）

ワーケーションする場所に求めること上位3コンテンツ

	n=	1位	2位	3位
全体	1292	Wi-Fiなどの通信環境があること 65.2	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 62.0	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 52.0
男性	725	Wi-Fiなどの通信環境があること 61.7	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 58.5	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 49.7
女性	567	Wi-Fiなどの通信環境があること 69.8	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 66.5	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 55.0
20代以下	355	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 57.5	Wi-Fiなどの通信環境があること 56.9	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 49.0
30代	314	Wi-Fiなどの通信環境があること 63.1	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 62.1	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 48.1
40代	275	Wi-Fiなどの通信環境があること 73.5	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 64.4	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 58.9
50代	214	Wi-Fiなどの通信環境があること 71.5	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 66.4	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 52.3
60代以上	134	Wi-Fiなどの通信環境があること 65.7	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 61.9	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 54.5
男性：20代	209	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 51.7	Wi-Fiなどの通信環境があること 51.2	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 46.4
男性：30代	176	Wi-Fiなどの通信環境があること 59.1	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 56.8	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 44.9
男性：40代	141	Wi-Fiなどの通信環境があること 64.5	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 58.2	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 53.9
男性：50代	125	Wi-Fiなどの通信環境があること 72.0	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 65.6	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 51.2
男性：60代	74	Wi-Fiなどの通信環境があること 74.3	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 70.3	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 59.5
女性：20代	146	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 65.8	Wi-Fiなどの通信環境があること 65.1	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 52.7
女性：30代	138	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 68.8	Wi-Fiなどの通信環境があること 68.1	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 52.2
女性：40代	134	Wi-Fiなどの通信環境があること 82.8	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 70.9	コンセントなどの使える電源環境が多いこと 64.2
女性：50代	89	Wi-Fiなどの通信環境があること 70.8	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 67.4	室内から自然が見えること（海や森など） 58.4
女性：60代	60	Wi-Fiなどの通信環境があること 55.0	近くに自然があること（海や森など） 53.3	スマートフォン・携帯電話の電波環境が良いこと 51.7

ワーケーションの同行者は「一人で」または、「配偶者と」が最も多い

ワーケーションの同行者については、「一人で」、が男性及び女性、年代別では20代以下～40代で最も高くなっており、次いで「配偶者と」が男性及び女性、20代以下～40代となっている。

50代、60代以上については、「配偶者と」が5割以上と最も高くなっており、次いで「一人で」となっている。

（詳細はP23グラフ参照）

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

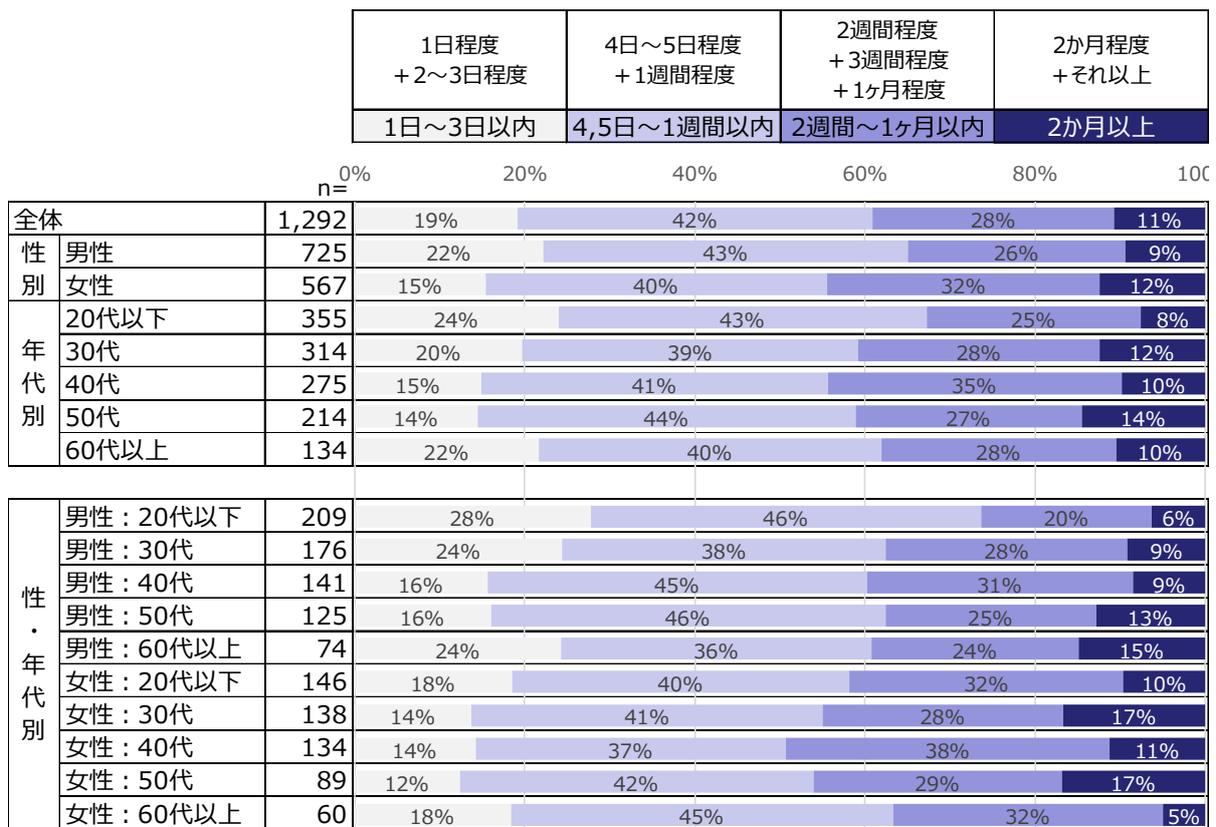
【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要⑥

ワーケーションについて

ワーケーションの日程については、4, 5日～1週間以内が4割強。

「4, 5日～1週間以内程度」42%が最も多く、次いで「2週間～1ヶ月以内程度」28%となっており、ワーケーションの滞在に数単位は1Week単位が目安となるものと推察される。（詳細はP24グラフ参照）



②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

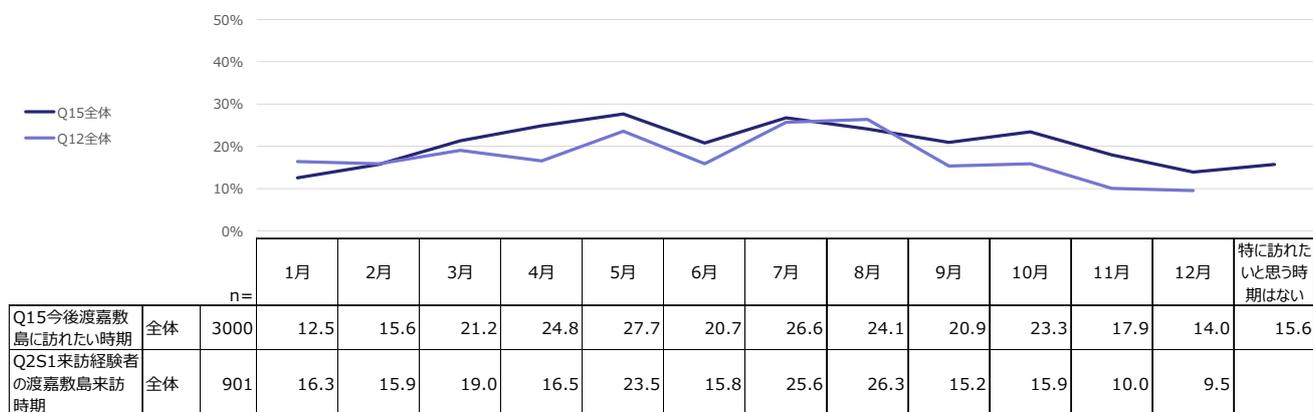
■ 調査結果サマリー概要⑦

渡嘉敷村への来訪について

今後、渡嘉敷村を訪れたい時期については、比較的長い連休がある5月、7月、8月が多くなっている。

渡嘉敷村の来訪シーズン（月別）では、やはり、トップシーズンとなる、ゴールデンウィーク、海の日、山の日がらみの連休、夏休み、お盆休み等の連休が取りやす時期となっている。来訪経験者の渡嘉敷村来訪月とほぼ同様の傾向となっている。（詳細はP25グラフ参照）

今後渡嘉敷島を訪れたい時期と渡嘉敷島来訪経験者の来訪時期の比較



コロナ禍での渡嘉敷村を訪れる際の不安項目は「コロナ禍でも観光できるか」、「現地の人から歓迎されるか」、「渡嘉敷村の感染症対策が十分か」、「渡嘉敷村の医療体制」が上位3位項目。

不安に感じることは「観光ができるかどうか?」という旅行自体の楽しみが確保されるのかと、「現地の人から歓迎されないのでは?」という現地の人から見た自分たち旅行者のスタンス、そして「渡嘉敷村の感染症対策」と「医療体制」という新型コロナ感染症罹患への不安といったことが上位へあげられており、旅行を楽しめる環境下にあるのかどうか不安要素となっている。（詳細はP26グラフ参照）

n=		1位		2位		3位	
全体	2533	コロナ禍でも観光できるのか	50.8	現地の人から歓迎されるのか	49.1	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	37.0
男性	1301	コロナ禍でも観光できるのか	48.6	現地の人から歓迎されるのか	45.3	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	35.4
女性	1232	現地の人から歓迎されるのか	53.2	コロナ禍でも観光できるのか	53.1	渡嘉敷村の医療体制	39.0
20代以下	518	現地の人から歓迎されるのか	49.0	コロナ禍でも観光できるのか	47.7	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	34.2
30代	512	コロナ禍でも観光できるのか	52.1	現地の人から歓迎されるのか	49.0	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	36.9
40代	512	現地の人から歓迎されるのか	49.4	コロナ禍でも観光できるのか	45.7	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	36.5
50代	504	コロナ禍でも観光できるのか	51.8	現地の人から歓迎されるのか	51.6	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	35.9
60代以上	487	コロナ禍でも観光できるのか	56.9	現地の人から歓迎されるのか	46.4	渡嘉敷村の医療体制	46.0
男性：20代以下	271	現地の人から歓迎されるのか	47.2	コロナ禍でも観光できるのか	45.4	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	32.8
男性：30代	267	コロナ禍でも観光できるのか	49.8	現地の人から歓迎されるのか	41.2	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	37.5
男性：40代	264	現地の人から歓迎されるのか	47.3	コロナ禍でも観光できるのか	42.4	渡嘉敷村の医療体制	33.0
男性：50代	253	コロナ禍でも観光できるのか	49.0	現地の人から歓迎されるのか	47.4	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	34.0
男性：60代以上	246	コロナ禍でも観光できるのか	56.9	渡嘉敷村の医療体制	43.5	現地の人から歓迎されるのか	43.1
女性：20代以下	247	現地の人から歓迎されるのか	51.0	コロナ禍でも観光できるのか	50.2	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	35.6
女性：30代	245	現地の人から歓迎されるのか	57.6	コロナ禍でも観光できるのか	54.7	渡嘉敷村の医療体制	36.7
女性：40代	248	現地の人から歓迎されるのか	51.6	コロナ禍でも観光できるのか	49.2	渡嘉敷村の感染症対策が十分か	40.7
女性：50代	251	現地の人から歓迎されるのか	55.8	コロナ禍でも観光できるのか	54.6	渡嘉敷村の医療体制	39.4
女性：60代以上	241	コロナ禍でも観光できるのか	56.8	現地の人から歓迎されるのか	49.8	渡嘉敷村の医療体制	48.5

②アンケート調査（WEBアンケート調査）

【WEBアンケート調査 集計・調査結果（サマリー版）】

■ 調査結果サマリー概要⑧

渡嘉敷村への来訪について

コロナ禍中で渡嘉敷村に求めたいことは、「同一空間での人数制限」が最も高く、「テーブルなどの間隔を広く」、「除菌スプレーの常備」、「村民のマスク着用」、「渡嘉敷村の感染情報の公開」の5項目が約4～5割強と高い。

全体では、「同一空間での人数制限」52.2%が最も高く、次いで「テーブルなどの間隔を広くする」45.4%、「除菌スプレーの常備」44.6%、「村民のマスク着用」40.8%、「渡嘉敷村の感染情報の公開」37.5%と続く。

性別では、男性よりも女性が各項目とも数値が高い傾向となっており、特に、女性：60代の各項目の数値が高い。

男性よりも女性の方がコロナ禍における危機意識が高いことがうかがえる。（詳細はP27グラフ参照）

調査結果サマリーまとめ

● 渡嘉敷村の認知は高いものの、来訪自体はそれほど高くない。
しかしながら、渡嘉敷村に対しては、魅力を感じている人が7割以上存在。

● また渡嘉敷村のアドベンチャーツーリズムに対する興味も6割強と比較的高め。
特に船から又は陸からのホエールウォッチングやナイトツアーなどへの関心が高い。
実際、アドベンチャーツーリズム経験者は、沖縄県（本島・離島）での体験が多くなっている。
⇒アドベンチャーツーリズム＝沖縄というイメージ醸成がある程度達成できているものと思われる

● 渡嘉敷村のワーケーションについては、ワーケーション自体がまだまだ発展途上ということもあり、ワーケーション自体への興味が低いため、当然ながら渡嘉敷村のワーケーションへの興味も30%台と低い傾向となっている。
また、ワーケーションをする場所に求められる通信環境、PC環境などの基本的要素が大前提として、次いで景観や観光、自然などの要素になっている。
⇒都心部と同程度のビジネスに対応できる通信環境、PC環境が離島でどの程度クリアされるのかはワーケーションする側の最も気になる要素となるものと推察される。

● 渡嘉敷村への今後の来訪したい時期はゴールデンウィークや夏休み、盆休みなどの大型連休となる時期「4月」「5月」「7月」「8月」が最も多くなっている。
また、コロナ過での渡嘉敷村来訪に対する不安は、「旅行自体を楽しめるかどうか」、「感染症対策は十分か」という要素の項目が高い傾向となっている。
⇒コロナ過の新しい旅のスタイルに適応した対策がなされているかどうか、旅行者にとっては重要な事であり、これらの情報開示と情報訴求が来訪への不安払拭に繋がるものと推察される。

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

■ 業務実施内容

昨年度（19年度）渡嘉敷村では「阿波連ビーチ注意喚起看板」を制作する上で、渡嘉敷村のメインビーチである阿波連ビーチの遊泳ルール（遊泳監視エリア・ライフジャケットの着用も含む）を村民との話し合いのもと整理した。今年度は、引き続き周辺事業者のヒアリングを実施し、「渡嘉志久ビーチの遊泳」、その他村内のビーチ利用についてのルールを整理するべく、協議会を企画運営した（計2回）。今後実施するセミナーや協議会の参考にするため、開催スケジュールや周辺事業者の参加呼びかけの実施方法、参加者数を増やすための工夫、ヒアリングのタイミングやその方法について、参加者へのアンケートも実施した。

第一回 渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会 ～渡嘉志久ビーチ利用ルールについて～

日時：令和3年1月27日（水）14：00～17：00

場所：渡嘉敷村中央公民館1階ホール

進行役：ホールアース自然学校沖縄校 がじゅまる自然学校 代表 小林 政文

全体司会：株式会社JTB沖縄 山城 栄（運営事務局）

1. 開会
2. 事業主体者 渡嘉敷村 観光産業課：尾崎 憲男（おざき のりお）より事業概要、本会議の目的説明
3. ビーチ注意喚起看板 掲載内容・デザインについて
4. ビーチ利用における遊泳区域等について
5. アンケート記入
6. 運営事務局より事務連絡
7. 閉会

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【第一回渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会 開催案内チラシ】

令和2年度 渡嘉敷村観光誘客受入委託業務

渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の開催について

❖ **開催概要**

渡嘉敷村では昨年度、「阿波連ビーチ注意喚起看板」を制作する上で、「阿波連ビーチの遊泳ルール（遊泳監視エリア・ライフジャケットの着用も含む）」を村民との話し合いのもと、整理しました。今年度は「渡嘉志久ビーチの利用」についてのビーチ利用ルール協議会を開催し、ルールを整理、注意喚起看板を制作します。
村内事業者の皆様はじめ、村民皆様の協議会のご参加をお待ちしております。

❖ **開催日時**

日時：令和3年1月27日（水）
場所：渡嘉敷村役場 2階大会議室
時間：14：00～17：00予定
※新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた上で、開催いたします。

❖ **内容（予定）**

- ・現状の共有（現状のルールが生まれた経緯等）
- ・ルール内容の協議（グループ、全員での議論等）

協議会進行役 **小林 政文（こばやし まさふみ）**
ホールアース自然学校沖縄校
がじゅまる自然学校 代表
ジャパンアウトドアリーターズアワード
2018で優秀賞を受賞するなど地域とガイド
をつなぐ活動に取り組む。



お申込みフォーム

■ 1/26（火）開催 第二回 渡嘉敷村ガイド育成セミナーへのご参加

項目	内容
お名前	
所属名（企業、団体、組織）	
お電話番号（携帯番号等）	
メールアドレス	

■ 1/27（水）開催 渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会へのご参加

項目	内容
お名前	
所属名（企業、団体、組織）	
お電話番号（携帯番号等）	
メールアドレス	

2月以降のセミナー予定情報：第三回 渡嘉敷村ガイド育成セミナー

❖ **開催日時**

日時：令和3年2月17日（水）・18日（木）の2日間
場所：渡嘉敷村役場 2階大会議室
内容：ホールアース自然学校・小林氏の進行による対話形式セミナーとフィールドワークを予定

～お申し込み、問い合わせ先～
株式会社JTB沖縄 交流営業部 交流営業課 山城、眞栄城 098-860-7704 s_yamashiro@okw.jtb.jp

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【配布資料】

1. 次第

令和2年度 渡嘉敷村観光誘客受入委託業務

渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会 式次第

～渡嘉志久ビーチ利用ルールについて～

日時：令和3年1月27日（水）14：00～17：00

場所：渡嘉敷村中央公民館1階ホール

1. 開会
2. 事業主体者 渡嘉敷村 観光産業課：尾崎 憲男（おざき のりお）より
事業概要、本会議の目的説明
3. ビーチ注意喚起看板 掲載内容・デザインについて
4. ビーチ利用における遊泳区域等について
5. アンケート記入
6. 運営事務局より事務連絡
7. 閉会

進行役：林 政文（こばやし まさふみ）
ホールアース自然学校沖縄校
がじゅまる自然学校 代表

司会：山城 栄（やましろ さかえ）
運営事務局（株式会社JTB沖縄）

【配布資料】

1. 本次第
2. ビーチ注意喚起看板案資料
3. 本事業目的・実施方針資料（今後の予定等）
4. アンケート用紙

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【配布資料】

2. ビーチ注意喚起看板案資料

令和2年度 渡嘉敷村観光誘客受入委託業務 渡嘉志久集落案内・注意喚起サイン 設置箇所参考資料

- 高層案内サイン (R2 設置予定)
- 注意喚起サイン (ビーチ利用者向け / R2 設置予定)
- 注意喚起サイン (ビーチ利用者向け / R29 設置)
- 防災サイン (災害時避難所案内)
- 防災サイン (避難誘導)
- 記念サイン (国立公園)

高層案内サイン設置予定箇所
集落の入口にあり、バス乗降場も近いので、観光客の目に触れる可能性が高い場所です。
設置に関しても実際に適用して想定外のものが生まれている可能性もありますが、まずは設置したいと思われ

注意喚起サイン 設置候補地 1A
駅近施設・飲食店とビーチの間にあるので、利用者の目に触れる可能性が高い場所です。
ここへ設置すると、近くにあるガジュマル・荷草からの影響がでる可能性が高いので、地域の声を考えなくてはなりません。

注意喚起サイン 設置候補地 1B
ビーチ入口の階段の上なので、利用者の目に触れる可能性はかなり高い場所です。
階段の支柱が構っていることで、看板にも構っていると思われ、それらが看板に取り付けられない場合は、勝手に設置場所を変更する必要があります。

注意喚起サイン2 設置候補地 2A
駐車場とビーチの間にあるので、観光客の目に触れる可能性が高い場所です。
面白いので設置作業も簡単には無いですが、崖止めの高層の形状によっては勝手に設置場所を変更する可能性があります。

注意喚起サイン2 設置候補地 2B
ビーチの入口で階段台に近くにあるので、観光客の目に触れる可能性はかなり高いです。
高層サインがあるので、設置作業も容易ではありません人の流れもよく、また、表示内容が若干異なるので利用者に混乱を招く可能性があります。

令和2年度 渡嘉志久ビーチ看板デザイン案

ビーチをご利用の皆様へ A Request for Beachgoers

事故防止のため、監視員の指示には従ってください。
Follow the instructions of the lifeguard to prevent accidents.

安全に楽しむための遊泳区域を守ってください。
Observe the swimming area to enjoy yourself safely.

小さなお子様の遊泳には必ず保護者が同伴してください。
Guardians must accompany small children when swimming.

泳泳監視区域内でシュノーケリングをする際はライフジャケットを必ず着用してください。
You must wear a lifejacket when snorkeling in the swimming surveillance area.

自分が出したゴミは持ち帰ってください。
Take home any trash that belongs to you.

動物を捕まったり、傷つけたりしないこと。
Do not catch or injure any animals or plants.

遊泳監視区域内でシュノーケリングをする際はライフジャケットを必ず着用してください。
You must wear a lifejacket when snorkeling in the swimming surveillance area.

ビーチ内でタバコは吸わないこと。
Do not smoke on the beach.

ゴミをゴミ箱に入れてください。
Do not litter anywhere.

少飲でもお酒を飲んだ状態で海に入らないこと。
If you have consumed any alcohol whatsoever, you must not enter the water under any circumstances.

サンゴの上に立たないこと。
Do not stand on the coral.

海の色に餌付けしないこと。
Do not feed any sea life.

2021年1月 渡嘉志久ビーチ 渡嘉敷観光局作成

令和元年度 阿波連ビーチ看板デザイン①

ビーチをご利用の皆様へ A Request for Beachgoers

事故防止のため、監視員の指示には従ってください。
Follow the instructions of the lifeguard to prevent accidents.

安全に楽しむための遊泳区域を守ってください。
Observe the swimming area to enjoy yourself safely.

小さなお子様の遊泳には必ず保護者が同伴してください。
Guardians must accompany small children when swimming.

泳泳監視区域内でシュノーケリングをする際はライフジャケットを必ず着用してください。
You must wear a lifejacket when snorkeling in the swimming surveillance area.

自分が出したゴミは持ち帰ってください。
Take home any trash that belongs to you.

動物を捕まったり、傷つけたりしないこと。
Do not catch or injure any animals or plants.

遊泳監視区域内でシュノーケリングをする際はライフジャケットを必ず着用してください。
You must wear a lifejacket when snorkeling in the swimming surveillance area.

ビーチ内でタバコは吸わないこと。
Do not smoke on the beach.

ゴミをゴミ箱に入れてください。
Do not litter anywhere.

少飲でもお酒を飲んだ状態で海に入らないこと。
If you have consumed any alcohol whatsoever, you must not enter the water under any circumstances.

サンゴの上に立たないこと。
Do not stand on the coral.

海の色に餌付けしないこと。
Do not feed any sea life.

2020年2月 阿波連ビーチ 渡嘉敷観光局作成

令和元年度 阿波連ビーチ看板デザイン②

阿波連ビーチのルール Rules of Aharen Beach 阿波連遊泳規定 阿波連ビーチのルール

遊泳監視区域内でシュノーケリングをする際はライフジャケットを必ず着用してください。
You must wear a lifejacket when snorkeling in the swimming surveillance area.

自分が出したゴミは持ち帰ってください。
Take home any trash that belongs to you.

動物を捕まったり、傷つけたりしないこと。
Do not catch or injure any animals or plants.

遊泳監視区域内でシュノーケリングをする際はライフジャケットを必ず着用してください。
You must wear a lifejacket when snorkeling in the swimming surveillance area.

ビーチ内でタバコは吸わないこと。
Do not smoke on the beach.

ゴミをゴミ箱に入れてください。
Do not litter anywhere.

少飲でもお酒を飲んだ状態で海に入らないこと。
If you have consumed any alcohol whatsoever, you must not enter the water under any circumstances.

サンゴの上に立たないこと。
Do not stand on the coral.

海の色に餌付けしないこと。
Do not feed any sea life.

2020年2月 阿波連ビーチ 渡嘉敷観光局作成

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【配布資料】

3. 本事業目的・実施方針資料（今後の予定等）

■ 渡嘉敷村観光誘客受入委託業務の背景、目的

沖縄県渡嘉敷村は、世界でも有数のダイビングスポットの美しい海、沖縄本島からのアクセスの良さなどの理由により、年間 13 万人を超える **観光客が足を運ぶ人気の観光地**である。

また、平成 26 年 3 月 5 日「サンゴの日」に渡嘉敷村と座間味村からなる慶良間諸島が全国で 31 番目の**国立公園に指定**されたことにより、**島を訪れる観光客が年々増加する傾向**にある。特に外国人観光客は増加しており、今後さらなる伸びが期待できる。平成28年には、国立公園を世界水準のナショナルパークとしてブランド化することを目的とした「**国立公園満喫プロジェクト**」に**選定**され、今まで以上に**外国人観光客の受入推進が求められている**。

今後の全国各地の観光振興の取り組みによる観光客誘客競争の激化を見据え、前述した強みを活かし、**持続的に渡嘉敷村の観光を維持・発展させるために、平成 29 年度は「渡嘉敷村観光振興計画（5 ヵ年）」を策定した**。

本事業では、平成 29 年に策定した「渡嘉敷村観光振興計画」に基づいて、村の**観光客受入体制強化を推進**するとともに、狙うべきターゲットを設定し、それぞれの**ターゲットに適した観光誘客施策を実施**する。事業の推進については、観光振興計画 P30「3-3基本施策と取組みの体系」から、その事業との関連性、必要性、事業効果を鑑み実施する。

■ 渡嘉敷村観光誘客受入委託業務の実施方針

地域住民（地域事業者含む）と連携・協働した新たな受入体制整備と
質の高い誘客施策を通して、地域づくりを基軸に
渡嘉敷村の魅力・価値を100年先に結（つむ）ぐ・繋げるよう取り組む

■ 今後のセミナー、協議会開催予定

2021年2月以降 ① 第三回渡嘉敷村ガイド育成セミナー（確定）

日時：令和3年2月17日（水）・18日（木）の2日間

場所：渡嘉敷村役場 2 階大会議室

内容：ホールアース自然学校・小林氏の進行による対話形式セミナーと
フィールドワークを予定

② 村民向け受入体制・支援セミナー（予定）

③ 渡嘉敷村ビーチ利用協議会 実施報告会（予定）

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【配布資料】

4. アンケート

アンケート

本日は渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会にご参加いただき、誠にありがとうございました。
以下のアンケートへのご協力をお願い致します。

※本アンケートは、今後の会議の進め方をはじめ本事業実施に関する参考データとして使用することを目的としています。
収集した情報を公開する場合は、匿名にて行います。

お名前：

1. 本日の協議会について ※該当するいづれかに○をつけてください。
 - a. 参加してよかった
 - b. どちらでもない
 - c. 参加しなければよかった

2. 問1について「c.参加しなければよかった」と選択された方にお伺いします。その理由をお聞かせください。
 - a. 内容に興味を持てなかった
 - b. 内容に不満があった
(具体的に：)
 - c. その他
(具体的に：)

3. 今後の会議等について、進め方や開催時期・時間・場所のご要望があればお聞かせください。
また、その他、お気づきの点、ご意見あればご記入ください。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【第一回渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会 アンケート集計結果】

延べ参加人数19名中13名から回収（回収率：68%）

Q1. 本日の協議会について

	項目	回答数	構成比
a	参加してよかった	12	92%
b	どちらでもない	1	8%
c	参加しなればよかった	0	0%
	合計	13	100%

Q2. Q1にて「参加しなればよかった」と選択された方へ、その理由をお聞かせください。

※Q1のアンケート回答で「参加してよかった」と選択されて、「内容に興味を持てなかった」と回答した方が1名いた。

Q3. 今後の会議等について、進め方や開催時期・時間・場所のご要望があればお聞かせください。

また、その他お気づきの点、ご意見があればご記入ください。

- ・建設的な意見が多く良かった。ファシリテーターとしての小林さんの存在も大きかったと思う。
- ・村民皆がビーチ利用ルールを理解しておくべきであり、レンタカー会社もきちんと説明できるべきだと思った。
- ・定期的にこのような協議会が行われるといいと思った。
- ・進行役をしっかりと置いたのが良かったと思う。役場の意見だけで進めるのではなく、事業者としての立場もわかる中立さが良いと思った。多くの前向きな意見がでて良かったと思う。
- ・進行が良かったと思う。この時期の日中のため参加できたが、終業後の方が参加しやすい。
- ・ライフジャケットの着用ルールについて話し合いたかった。

【第一回渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会 参加者名簿】

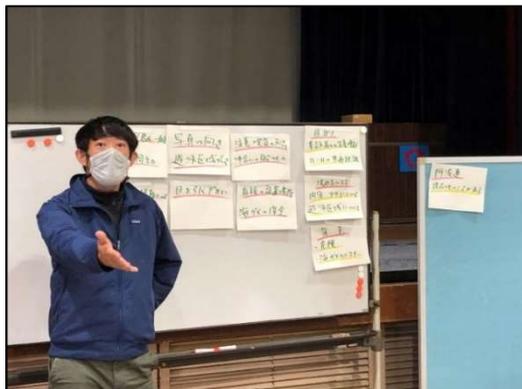
	氏名	団体・企業・組織名	備考・その他
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
	合計	19名	

個人情報のため
お名前等はふせております。

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【協議会の様子】



1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

第二回 渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会

日時：令和3年3月5日（金）19:00~20:30

場所：渡嘉敷村中央公民館1階ホール

進行役：ホールアース自然学校沖縄校 がじゅまる自然学校 代表 小林 政文

全体司会：株式会社JTB沖縄 山城 栄（運営事務局）

1. 開会
2. 事業主体者 渡嘉敷村 観光産業課 課長：玉城 広喜（たまき ひろき）より事業概要、本会議の目的説明
3. 第一回協議会を受けて、渡嘉志久ビーチ注意喚起看板の製作内容、設置状況報告
4. その他、意見交換
5. 運営事務局より事務連絡
6. アンケート記入
7. 閉会

1. 観光受入体制整備 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

(2) 「渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の企画運営」業務

【第二回渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会 開催案内チラシ】

令和2年度 渡嘉敷村観光誘客受入委託業務 **村民皆様が対象！！**

第二回 渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会の開催について

❖ 開催概要

渡嘉敷村では昨年度、「阿波連ビーチ注意喚起看板」を制作する上で、「阿波連ビーチの遊泳ルール（遊泳監視エリア・ライフジャケットの着用も含む）」を村民との話し合いのもと、整理しました。今年度は「渡嘉志久ビーチの利用・遊泳ルール」の整理について、渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会を開催致します。村民の皆様、村内事業者の皆様、ご参加をお待ちしております。

❖ 開催日時

日時：令和3年3月5日（金）
場所：渡嘉敷村役場 2階大会議室 もしくは、
渡嘉敷村中央公民館 2階大ホール
※参加人数によっては、場所が変更になる場合があります。
時間：19：00～20：30予定
※新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた上で、開催いたします。

❖ 内容（予定）

第一回渡嘉敷村ビーチ利用ルール協議会（令和3年1月27日開催）によって話し合われた協議内容の整理と、「渡嘉志久ビーチの利用・遊泳ルール（案）」報告（注意喚起看板の制作、設置状況）について。

協議会進行役



小林 政文
（こばやし まさふみ）

ホールアース自然学校沖縄校
がじゅまる自然学校 代表

ジャパンアウトドアリーダーズ
アワード2018で優秀賞を受賞
するなど地域とガイドをつなぐ
活動に取り組む。



お申込みフォーム

項目	内容
お名前	
所属名（企業、団体、組織）	
お電話番号（携帯番号等）	
メールアドレス	

～お申し込み、問い合わせ先～

株式会社JTB沖縄 交流営業部 交流営業課 山城、眞栄城
098-860-7704 s_yamashiro@okwjtb.jp